

01

心のバリアフリー教室

障がい福祉課



市内の小学生を対象に「心のバリアフリー教室」を実施しました。

当事者の方から日々の生活の様子や困りごとなど様々な話を聞き、障がいの特性によって困りごとに違いがあることへの理解や、他者の困りごとや痛みに対し「無関心」にならず声をかけるなど、行動する大切さを学びました。

また、ガイドヘルプ体験や手話講座、障がい者スポーツの体験を行いました。

02

人権の花運動

市民サービス推進課



子どもたちの『いのちの大切さ』や『相手への思いやり』といった人権尊重意識を育み、情操を豊かなものにすることを目的に、花の苗を協力し合って育てる取組を実施しました。

今年度は以下の学校で実施しました。

東藤島小学校 麻生津小学校

杉坂小中学校 日新小学校

越廼小学校 東郷小学校

03

多様な性的指向や性自認への
理解促進のための研修会

女性活躍促進課



「人権意識の向上～実践編・LGBTの児童・生徒に寄り添うために～」をテーマに、教職員を対象とした研修会を実施しました。

当事者の体験談を聞いて、それを元に出された議題についてどうするとよいか等、グループワークで活発に意見交換を行いました。

また、人権相談員による総括を通して、今後学校でどう対応すべきか、知識を深めました。

04

DV防止啓発研修会

女性活躍促進課



短大生、専門学生を対象とした、「デートDV防止講座～お互いを尊重した関係とは～」を実施しました。

デートDVは身近に存在し、知らず知らずのうちに身体や精神に大きな影響を与えています。

学生自身がそれらの被害者や加害者にならないために、DVに関する基礎知識や、統計から見た現状、被害者の悩みや苦しみ、相談を受ける際の注意点などについて講座を通して学びました。

05 グローバルフェスタ

おもてなし観光推進課国際室



多文化共生の意識啓発と、市民主体の多文化共生活動や外国人市民の自立と社会参画を促すことを目的に、日本人市民と外国人市民が直接触れ合えるグローバルフェスタを開催しました。

外国の文化紹介ブースを巡るスタンプラリーや、歌や踊り等のステージパフォーマンス等を実施し、みんなが楽しめる国際色豊かなお祭りとなりました。

多くの方にお越しいただき、日本人と外国人市民が交流できるいい機会となりました。

福井大学国際地域学部・
福井県人権センターとの連携事業

06 ～人権を学ぶワークショップ～ つながりを力に、新しい「あたりまえ」を描く

総合政策課



若い世代への人権意識の醸成と、人権啓発の担い手育成を目的に、大学生を対象としたワークショップを実施しました。

参加者はグループに分かれ、人権について現状分析やあるべき姿、それを実現するための活動や取組などについて議論や検討を行いました。また、昨年度の参加者にも、啓発の担い手として一緒に活動いただきました。

最後に、参加学生より外部有識者を前に活動内容の発表を行い、講評を受けました。

参加者からは、今回で終わりにするのではなく、今後さらに学びを深めていきたいとの感想がありました。